

平成 30 年 12 月 25 日

第 12 回（12 月）

定例教育委員会会議録（案）

荒尾市教育委員会

平成 30 年 12 月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成 30 年 12 月 25 日（火）13 時 30 分

2. 場 所 42 号会議室

3. 出席委員 教育長 永尾 則行

委 員 境 民子

委 員 西尾 直子

委 員 泉 亜矢

委 員 旭田 國浩

4. 出席事務局職員	教育次長兼教 育振興課長	前田 偉知雄	特命担当次長	清水 良郎
	教育審議員	西嶋 徹	生涯学習課長	宮脇 浩司
	指導主事	大塚 真史		
	課長補佐兼 学務係長	畑山 鉄也	給食センター 所長	田上 智子
	社会教育係長	馬場 理恵子	スポーツ推進 係長	前田 恵子
	文化係長	吉村 麗月		

教育長 ○開会宣言 平成 30 年 12 月 25 日（火）13 時 30 分
 ○会議成立の確認（全員出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名

1. 前回会議録の承認
2. 議案

【議第 34 号 荒尾市「わたしたちの荒尾市」副読本編集委員会設置規程の一部改正について（教育振興課）】

- 事務局報告
- 質疑

委員	八幡小の学習発表会で荒尾の郷土である荒尾干潟や万田坑について発表していた。
----	---------------------------------------

【報告第 19 号 「荒尾市教育 ICT 整備計画」について（教育振興課）】

- 事務局報告
- 質疑

委員	最終的な目的は、子ども達がこれで学んでもらい、先生方もこれによって指導力を高め、効果的な活用をしていくものだと思っている。しかし、電子黒板等を導入することで不安に思う先生もいると思うので、早いうちに研修を開いてほしい。ドキドキする先生もいれば、わくわくする先生もいると思うが、初心者に対して教育委員会で指導やリードしていただきたい。授業を進めていく上で効果的に有効的に活用してほしい。
----	--

事務局	まず、来年 1 月 23 日に ICT 研究指定校の桜山小で研究発表がある。桜山小では、1 年先行して行っているので、次年度以降他の先生たちに研修会を開くことを考えている。
-----	--

委員	いずれは、ICT によって教えることも必要だが、子ども達が喜んでもらえることができればいい。楽しみながら学び続けていくことができればいい。
----	---

事務局	授業の在り方が変わっていく。これをどう活用していくかが必要。 あくまでも授業があつての ICT になるので、今後どう活用していくのかが必要になる。
-----	--

教育長	授業改革として、これからノート指導も大事になっていく。電子黒板は、あくまでも手段になる。まず、先行して桜山小に ICT 機器を導入していくので、来年度、桜山小の授業を見に来てもらってもいいのではないかと。中央小では、英語教育の指定を受けている。それらが市内全体に十分広がっていない。環境が活かされていない。
-----	---

委員	相互に学び合うことが大事。現場での学びの場が大切なことはわかっているが難しいのが現状。
----	---

時間があるなら、学校訪問時、授業参観形式で他の学校から来てもらって一緒

事務局	に見て回るのもいいのでは。 PTA や地域の方などいろんな関係の方が集まって教育フォーラム的なことを来年の秋ごろに開催したいと考えている。
委員	ICT 導入できめ細やかな授業を子ども達に行ってもらいたい。

【その他 1月行事予定について】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第1回定例教育委員会は平成31年1月24日（木）13時30分から開催したいと思います。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第1回定例教育委員会は平成31年1月24日（木）13時30分から開催します。

教育長 ○閉会宣言 平成30年12月25日（火）14時20分

閉議 14時20分 書記 松井 敏彦

上記の会議の顛末について相違ないので署名する。

平成 年 月 日

教育長

教育委員